

私とお米

三次市立川地小学校 四年 大野 ありす

私は、苦手な食べ物が多いです。ですが、お米はたくさん食べることが出来ます。私が

お米を好きになる理由は二つあります。一つ目は、お米はとても甘くておいしいからです。さいしよは、さとうを入れたのかなど、思っているけれど、自然の甘みだと知ったときは、びっくりしました。

二つ目の理由は、私の父が仕事で高知県に行った時におみやげで買って来てくれた「香米」に出会えたからです。私の母が「香り米」をたいてくれて、一口食べた時、香りが口いっぱいに広がって、とてもおいしかった。ですから、お米のおいしさをより強く感じました。そして、このお米を作るためには、どれくらい長い時間がかかっているのか、お米をおいしく食ってもらう工夫はどんなことをしているのかを考えてみました。そして、お米を作っている方々の大変さとお米にこめられているたく

十人の思いを考えながら食すると、よりおいしく感じました。そして、これからもお米を一つづつ残さずききえいに食しようと思ひました。私がお米のすごいと思つたところは四つあります。

一つ目は、毎日食べてもあきがこないことです。わが家の食たくで毎日出てくるものはお米です。学校の給食でもほぼ毎日お米が出てきます。好き好きらしいの多い私でも、お米は毎日食べていても全然あきることはありません。人にはなくてはない食で物です。

二つ目は、お米をたく道具を変えてみると、味があることです。例えば、すいはんきでたいたお米となでたいたお米が違って、みると、なでたいたお米の方がおいしいうと、かわかりました。たく道具を変えるだけで、

お米の甘味や固さ、においがあるの、自分好みのお米にたいして楽しむことができます。三つ目は、お米ははば広い年代の人に食べ

られることです。赤ちゃんのリにゆう食のこ
ろから、お年よりのやあらかいご飯まで色々
な人が食べることでございます。私がかぜをひ
いて熱が出た時には、お母さんがおかゆを作
ってくれます。私はふだん、白ごはんよりも
ちまごばんの方が好きですが、やあらかくた
いてあるおかゆは体調が悪いときには食べや
すいです。

四つ目は、お米はいろいろな料理にアレッ
ジでできることです。例えば、チャーハンや炊

き飯、みご飯など具材をまぜて味をつけること
もできるし、かつ丼やカレーライスなど、目
材をのせて一つの料理にもなります。また、
おなべのしめとしても人気です。

お米はエネルギーになるだけではなく、食
べる楽しみを与えてくれる大切な食べ物です。
これから、お米を使ったおいしい料理に出会
えることが楽しみです。